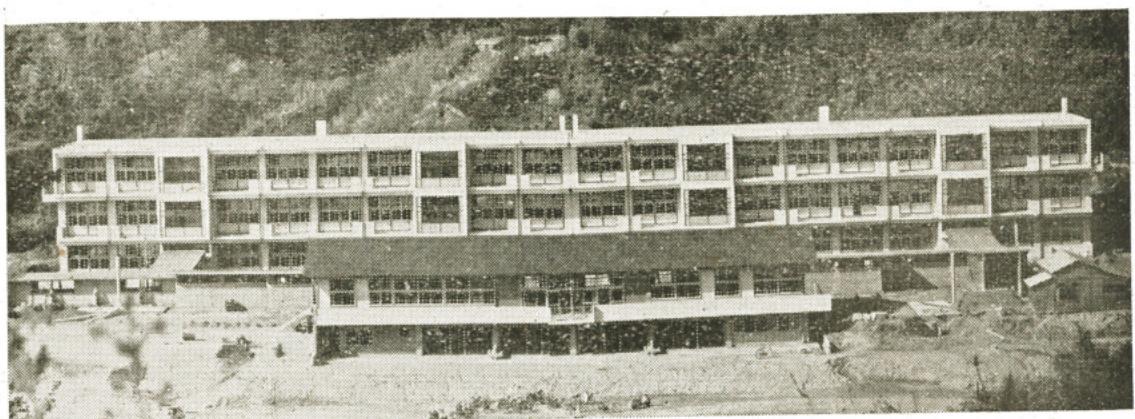


広報 ち ょ う な ん

発行 千葉県長生郡長南町役場
印刷 茂原市町保 遠山印刷

完成した統合中学校

敷 地	$47.024m^2$ (14,230坪)
校 舎	3 階 建 24 教室
工事費	56,547千円
収容生徒	1,145人



(統合中学校全景)

失業対策事業を始めて 10 年此の間 15 萬
6278 人と 5 千 6 百萬円の巨費を投じ 37
本の道路が新らしく造られたり改良された。

10 年前に比べると雲泥の差がある。
昔の道は人々の目からは走馬燈のように消え
て行く。



(完成した舗装道路)

示い間町民が要望していた町内の道路舗装は昭
和 32 年度より 4 ヶ年の工期と 2 千万円の工費をも
つて、延々 2 千米にわたる工事を成完した。
走るエンジンも快楽そのもので、町の発展をより以
上もたらすものと思われる。



(失業対策事業による小野田地先町道)



小中学校の先生が 異動されましょ

★★★★★★★★

小中学校の先生方の異動は3月3日町教育委員会から発表されました。今年は統合中学校の落成により今までにない大巾な人事異動が行われ町内の学校より町外に転

出された先生は2人で、町外へ転入された先生は13人です。又町内の学校間で異動された先生は10人で、辞められた先生を合せると実に43人の異動がありました。

結核検診の受診率は九八、八%

は決して減つてはおりません。本町の昭和三十五年度の結核検診も皆さんの方の深い御理解と御協力により第二回目の検診も二月末をもつて終了いたしました。受診率は昨年度を上廻る九八、八%の好成績をあげ郡内は勿論下に於ても最上位であります。

検診の結果二四六名(小、中学校児童生徒を含む)に精密検査を実施し、結核と判定された者が三十一名おります。そのうち入院治療を要するものが十九名も発見され既に数人が入院をいたしましたが、これによつても検診の必要性が痛感されます。



◎ 完成した

西地区者ヶ沢地先に架けられた刀川橋は、永い間通行有りを行ひ工事を急いでいたが四月中旬に立派に完成した。

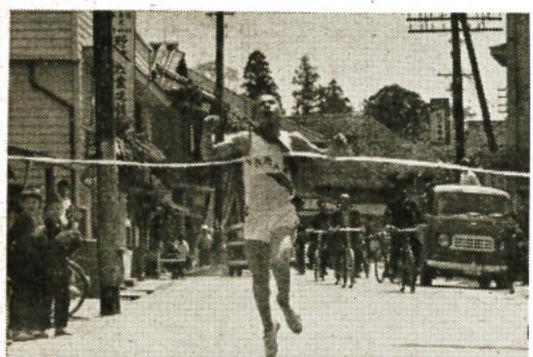
をすることが最も大切な事です。私達の町から結核を一日も早く撲滅出来るよう今後も一層の御協力をお願ひいたします。

◎扶助料・恩給で安い金融
国民金融公庫は恩給・扶助料、年金を担保で融資できる唯一のみ。府金融機関であるので貸付利子は年6分の低利息です。この金融機関の有ることを知らないで恩給扶助料・年金等を受ける方で他の方は、次の貸付条件で融資が受けられる国民金融金庫から借入ると大変有利です。

ちょうなん広報

昭和36年4月25日発行

昭和36年度予算款別内訳表				(単位千円)				直診会計	国保特別会計	一般公計	産業振興に重点			
歳	入	歳	出	区分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	区分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減			
				款別										
税	27,000	24,914	2,086	1議会費	2,051	1,670	381							
方交付税	25,000	20,300	4,700	2役場費	15,666	12,510	3,156							
産収入	18	18	0	3消防費	1,695	1,800	△105							
担金及負担金	800	447	353	4土木費	6,500	4,630	1,870							
用料及手数料	1,673	1,191	482	5教育費	17,382	37,055	△19,673							
庫支出金	8,609	15,292	△6,683	6社会・労働施設費	13,799	7,971	5,828							
支出金	462	661	△199	7保健衛生費	1,270	1,050	220							
附金	138	137	1	8産業経済費	6,596	6,150	446							
越金	2,242	2,000	242	9財産費	304	230	74							
取入	7,643	1,635	6,008	10統計調査費	525	968	△443							
債	2,000	15,000	△13,000	11選挙費	606	540	66							
				12公債費	4,107	3,030	1,077							
				13諸支出金	4,584	3,491	1,093							
				14予備費	500	500								
合計	75,585	81,595	△6,010	合計	75,585	81,595	△6,010							



◎中学校の部
1位 長南校舎Aチーム
東地区青年団チーム
タイム 1・30・7秒

第一回 本丁義公之書

第一回本町議会定例会は二月二十四日より四日間の会期をもつて開催され、昭和三十六年度一

長南町体育協会主催による

開校二

開校にあたつて

する質問の解答等を放送しますので御利用願います。

千葉県におきまして、昭和三六年度から農村青少年の教育の一端として、放送農業学校が開設されことになりました。これはラジオや有線放送と農業改良普及組織とを活用して農村青少年の皆さんに農業及び農民生活に関する基礎的な知識技術を組織的にまた系統的に学習させることを主眼として、さらに集合研修、地方集合研修等のスクーリングの場を与へる仕組みであります。そのひとつとして、特に本県におきましては、有線放送が普及し県の広報無線との関連によつて、有線放送により農村青少年に學習の場を与へることになりました。今後の本県農業については社会情勢の変化のなかに新しい農業構造へと移向していくものと思います。このときにあたり次代のない手である農村青少年の皆さんの中の使命は非常に大きなものがあります。この事業は新しい農村青少年の教育方式として未開拓の分野であり學習のすすめ方如何によつては相当の成果があるものと思われます。本町におきましても青年団及四Hクラブ員の中から、一学級(五十名)編成し町長が放送農学校の校長となりテキストにより普及員や県専門技術員が講師となり指導致します。

にガーネーション
万国母の日

永らく本町の治安維持のため御盡力下された有田巡査部長は本罪勤務となり茂原警察署へ、又豊岡駐在所の若月巡査は銚子署勤務のそれぞれ転勤されたので、後任として本納町より大野瀬部長が、鼎當つて下さる事になりました。

